

# <明細書記載例>初めて申告をされる方

<資産コード>  
システムで自動付番されますので記入する必要はありません。所有者様によって桁数は異なります。

漢字・数字・アルファベット等  
30文字以内で記入してください。

<年号>  
平成・・・H  
昭和・・・S

記入漏れのないように注  
意してください。

- <資産の種類>
1. 構築物
  2. 機械及び装置
  3. 船舶
  4. 航空機
  5. 車両及び運搬具
  6. 工具、器具及び備品

所有者コード		明細書										所有者名		1枚のうち							
平成 31 年度 <提出用>												所沢 太郎		1枚目							
行番号	資産の種類	資産コード	資産の名称等	数量	取得年月			取得価額	耐用年数	減価残存率	価額	課税標準の特例		課税標準額	減少事由及び区分				増加事由	適要	
					年号	年	月					率	コード		1 売却	2 減失	3 移動	4 その他			
01	1		駐車場 舗装	1	H	30	10	2,000,000	10						1	2	1	①	2		
02															1	2	1		1	2	
03	2		麵打ち機	1	H	30	10	1,250,000	9						1	2	1	①	2		
04															1	2	1		1	2	
05	6		イス	30	H	30	10	900,000	5						1	2	1	①	2		
06	6		テーブル	5	H	30	10	500,000	5						1	2	1	①	2		
07															1	2	1		1	2	
08															1	2	1		1	2	
09															1	2	1		1	2	
10	6		エアコン	2	H	30	10	620,000	4						1	2	1	②	耐用年数 2年経過の中古品		
11															1	2	1		1	2	
12	6		冷蔵庫	1	H	27	10	800,000	6						1	2	1	③	〇〇市から移設		
13															1	2	1		1	2	
14															1	2	1		1	2	
15															1	2	1		1	2	
16															1	2	1		1	2	
17															1	2	1		1	2	
18															1	2	1		1	2	
19															1	2	1		1	2	
20															1	2	1		1	2	
小計				40				6,070,000							3	4	2	3	4		
合計															3	4	2	3	4		

新品を取得した場合

中古品を取得した場合

所沢市外の市町村から移設した場合

この欄は記入する必要はありません。  
(電算により全資産申告する場合は除きます。)

- <増加事由>
1. 新品取得
  2. 中古品取得
  3. 移動による受入れ
  4. その他
- いずれかに○印を付けてください。

年号・・・S昭和・H平成  
注意 「増加事由」の欄は、1 新品取得、2 中古品取得、3 移動による受入れ、4 その他 のいずれかに○印をつけてください。

「車両」について  
フォークリフト、クレーン等の大型特殊自動車は償却資産の対象となりますが、自動車税・軽自動車税の課税対象となる車両は償却資産の対象外となりますので、申告の必要はありません。また、車両に取り付けられた次の資産につきましても申告の必要はありません。  
(例)カーエアコン、カーナビゲーション他

<取得価額>  
資産を取得するために直接支出した金額のほか、当該資産を事業の用に供するために要した費用(手数料・据付費)も含まれます。